

ウトロ地域マリンビジョンニュース

発行・編集・・・ウトロ地域マリンビジョン協議会事務局

ウトロ地域マリンビジョンニュースは、町民のみなさんと一緒にウトロ地域で水産業を核とした地域振興を進める「ウトロ地域マリンビジョン計画」の推進状況などをお知らせするお便りです。

ウトロ地域マリンビジョン協議会 からの報告

平成26年11月11日にウトロ地域マリンビジョン協議会を開催しました！

出席者28名

これまで検討してきた連携事業を整理し、現計画に記載されている事業の再検討をしました。また、今回の見直しで追加する将来像として挙げている防災・減災体制の強化について検討しました。

整理した連携事業

- 網起こし見学は、各グループから提案があり、波及効果も高いことから、計画に盛り込む。
- 荷揚げ作業の見学については、サイン計画での対応も含めて、計画に盛り込む。
- 婦人部食堂は、新港に移設する方向で計画に盛り込む。直売店との統合や加工体験も検討する。
- フェイスブックの運用は、情報発信に期待できることから計画に盛り込む。
- 迷惑車両対策は、衛生管理対策と併せて、柵、看板の設置を含めたサイン計画で対応していく。
- ビーチづくりについて、砂浜にこだわらず、磯遊びも含めた親水計画とする。長期的な取組として計画に盛り込む。
- 流水ウォークが終った後に楽しめるものについて、今後の検討項目として残していく。
- サケ祭り、サケ料理コンテスト、日本一のサケ祭り(丸ごと感じて海トロの恵み)については、出来るところから取組を行う。例えば、焼き物のブースをイベントに出す、料理コンテストをやるなど。



人工地盤イメージ図

グループA

□漁業、観光、住民の視点から意見交換を行った。

□漁業については、津波の操業時、荷揚げ時の影響が考えられる中で、年1回講習を行っている。漁業者は津波の時は沖出しするというのが一定の認識になっている。しかし、沖出しは漁業者の判断により行われていることから、今後はマニュアルの整備が必要ではないか。

□観光については、地震、津波も問題であるが、一番の問題は暴風雪の被害である。新港の新しい施設では海上輸送も視野に防災計画も含まれているが、流氷が接岸している冬期間は海上輸送が困難なので、人工地盤2階にヘリポートが必要である。また、暴風雪によって道路が閉鎖してしまい、物資の輸送ができなくなり、診療所にも医師が来れなくなるという課題がある。

□住民については、公式の防災組織はないが、年に1回避難訓練を行い、80名ほどが参加している。AEDの使用方法など、一通りの訓練ができています。ただし、津波については避難路の確保が一番の課題である。町で指定している避難場所まで行く坂道が非常に狭くて、車で行けなくなった場合、どのように避難したらいいのか問題である。未整備の坂道があり、これを整備することにより避難路の拡大が図れる。



グループB

□平成25年に訓練を実施した中で、ウトロ西では学校に避難し、ウトロ東ではセンターに避難した。時間を測ったりしたが、参加者が少なく、住民に周知されていなかったのかもしれない。これが現状と課題としてあげられる。

□また、斜里でも同じであるが、自動車避難する人が多く、渋滞が発生する。徒歩で避難する人もいるが、避難方法が課題としてあげられる。

□ウトロの場合、ホテル、飲食店もあり、観光客を含めた誘導が難しい。また、傾斜地が多く、避難路が確保されていない所もあり、傾斜地を昇って近くの高台に逃げることも考えられ、町のマニュアルにも記載している。

□流氷を含めた津波ということでは、人工地盤が構造上大丈夫なのかという意見もあった。

□避難路が認知されていないということもあり、しっかりしたマニュアルが必要ではないか。

□将来的に必要なことは、大規模な避難訓練である。海上輸送では、-5.0m岸壁に係船できるかもしれないが、間口の問題があり、実際に試してみる必要がある。

グループC

□現状では、自治会の避難、ウトロ地区防災協議会での連絡会議などがある。しかし、参加者が少なく、実際に出てくる人がほとんど役員等に限定されているので、実際に役に立つかどうかは疑問がある。

□以前、道東観光から、オーロラから水を供給した事例の紹介があった。当初はオーロラから水を供給していたが、後に米沢さんの湧水を使ったということがあった。

□課題としては、津波がそもそも来ないのではないかということで、意識が低いことがある。訓練については参加者が少ない。夏は、オーロラや巡視船が対応できるが、冬には対応できない。夏に津波が来た場合も船の隻数が非常に多いので、遊漁船、漁船をどの様に避難させるかという難しい課題もある。

□将来像として、避難訓練、避難階段が必要である。津波避難には、年寄りの場合、リヤカーが有効であるという意見もあった。